

(別紙4(2))

事業所名 グループホームハイジの家

目標達成計画

作成日: 令和3年 8 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画作成の際、身体介護中心の計画になっていないか個々のプランの見直しが必要	その人の思いに添えるよう個々のプランを立てていく	プラン担当者ほかなえるシートを活用しアセスメントや何気ない一言をひろい、その人らしい生活ができるよう計画を見直していく	12ヶ月
2	6	身体拘束について学び始め、まだまだ理解していない事がある。スタッフ全員が日々のケアに生かせるようにしていきたい	スタッフ個々のケアを見つめ直し、身体拘束や虐待にあたることはどんなことかどうしたらよいかお互い意見が言え向上につなげていく。	カンファレンスの時間を活用し、「不適切ケア」とはどんなことか具体的に考え、書き出していく。意見が出た所で終わりではなく、実際にケアしていくにはどうしたらいいか。ケアをしてみてどうだったか理解を深めていく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。